



三芳町職員採用試験

申込み期間
7/11 MON
▶▶29 FRI

問 総務課
職員担当
内408



※学歴欄に○のある職種は学歴によって年齢要件が異なります。受験資格等の詳細は総務課職員担当までお問い合わせください。

職種	採用枠	採用数	資格要件					試験内容				
			年齢	学歴	資格	経歴	その他	1次試験 個別面接	2次試験		3次試験	
一般事務職	一般	若干名	26歳まで	○				○	○	○	○	○
	SP		35歳まで			○	○※1	○	○	○	○	○
技術職(土木・建築)	一般	若干名	26歳まで				○※2	○	○	○	○	○
保育士	一般	若干名	26歳まで		○			○	○	○	○	○
	キャリア		35歳まで		○	○		○	○	○	○	○

※キャリア…民間企業等経験者 / SP…セルフプロモーション

※1: セルフプロモーション枠▶短大卒以上で民間企業等で3年以上の経験があり、その経験や知識を活かせるアピールできる人を募集する枠。

※2: 技術職(土木・建築)▶1級または2級の土木施工管理技士・建築士の資格を持っているか、高校以上の学校で土木・建築の専門課程を卒業または、令和5年3月までに卒業見込みの人が対象。

申込方法 7/11(月)～7/29(金)に「三芳町職員採用試験申込書」等を郵送(7/29(金)消印有効)。※申込書は役場4階総務課窓口または町ホームページで入手(提出書類は職種・採用枠によって異なります)。

1次試験 8/17(水)・18(木)・23(火)・24(水)のうち1日 **2次試験** 9/18(日)

試験会場 三芳町役場 ※2次試験合格者については3次試験を実施します。

CHECK! 庁舎内見学&先輩職員と話ができる **三芳町職員採用説明会** ▶ 日程:7/15(金) 場所:三芳町役場301会議室 定員:50人程度(先着順・要事前予約) 申込み:上記二次元コードの採用試験ページの応募フォームから申し込み。

[TOPIC] さいたまスーパーアリーナで埼玉県内市町村職員合同説明会開催! 日時:7月13日(水) 13:00～18:00 申込み:ウェブサイト[SAITAMA市町村職員採用NAVI]から申し込み(先着順・要事前予約)

入間東部地区事務組合(三芳町・富士見市・ふじみ野市)
〒356-0058 三芳町大井中央1-1-19 ☎261-6000(代) ☎261-4395
H) http://www.irumatohbu119.jp/ ✉shobo@irumatohbu119.jp(代)
火災の問い合わせ ☎(263)0119(音声案内) / 救急病院の御案内 ☎(261)6031(休日・夜間)



みんなの消防

▼ 命を守る 住宅用火災警報機

住宅用火災警報機の設置が義務化されてから、住宅火災の死者数が減少しています。命を守るために、必ず設置しましょう。

- 火災警報機の点検
 - ▶月に1回作動するか点検 (ボタンを押すかひもを引いて確認)
 - ▶半年に1回は掃除機や布などで掃除をする
 - ▶機器異常・電池切れの場合や交換期限が過ぎているものは機器本体を交換 (機器の寿命はおおむね10年)
- ※平成31年4月1日から、検定合格表示がないものは販売できなくなりました。購入の際は表示があるものを選びましょう。
- 火災警報機の取り付け支援
 - ▶問合せ: 消防本部予防課 ☎261-6007

▼ 令和4年度「防火標語」募集

- 入賞者には賞状と記念品を贈呈します。また、入賞した標語は、1年間、火災予防運動などのPRに活用します。
- ▶募集内容: 「住宅防火に関すること」をテーマとした標語
- ▶応募資格: 三芳町・富士見市・ふじみ野市に在住・在勤・在学の人
- ▶応募方法: 7月1日(金)～8月31日(水) (必着) までに、必要事項 (①標語②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号) を記入し、郵送・応募箱へ投函 (消防署・分署に備え付け)・メール (yobo-01@irumatohbu119.jp)・FAX (261-4395) のいずれかで応募。
- ▶入賞: 最優秀賞1点・優秀賞2点
- ▶問合せ: 消防本部予防課 ☎261-6007

▼ 防災館で体験しよう!

- 防災館では、119番通報のしかたや消火器の取扱いなどを気軽に学べます。いざという時のための「心の備え」を親子でぜひ体験してください。(入館無料)
- ▶住所: 三芳町大井中央1-1-19
- ▶開館時間: 8:45～17:00
- ▶定休日: 月曜日・年末年始 ※月曜日が祝日の場合は火曜日

▼ 令和5年4月1日採用 消防職員募集

- ▶試験日: 9月18日(日)
- ▶試験会場: 入間東部地区事務組合消防本部
- ▶採用人数: 消防職員 3人程度
- ▼試験区分
 - 大卒 (平成8年4月2日以降生まれの人)
 - 短卒 (平成10年4月2日以降生まれの人)
 - 高卒 (平成12年4月2日以降生まれの人)
 - 救急救命士 (平成8年4月2日以降生まれの人)

▼ 鍛え抜かれた消防救助技術を披露

4月21日(木)、東消防署消防訓練場で令和4年度消防救助技術指導会署内記録会を行い、各隊員は鍛え抜かれた精神力・消防救助技術・体力を披露しました。また、5月14日(土)に開催された埼玉県第2ブロック消防長会消防救助技術指導会では、当組合から10チーム38人が出場。消防救助技術の正確性とタイムを競い合い、優秀な成績を収めることができました。引き続き、住民の皆さんの期待に応えられるよう、技術の向上に取り組んでいきます。



↑ロープブリッジ救出



↑引揚救助

▼ 熱中症に注意

気温や湿度が高いこの時期は、熱中症になる人が増加します。マスクを着用していると、体内に熱がこもりやすく、マスク内の温度が上がり、のどの渇きが感じにくくなり、熱中症のリスクが高まる可能性があります。

- 熱中症の予防
 - ▶暑さを避け、のどが渇く前にこまめに水分補給をする
 - ▶特に高齢者や小さな子どもは注意が必要
 - ▶自力で水が飲めなかったり、脱力感や倦怠感が強く動けない場合は、ためらわず救急車を呼ぶ



▼ 子どもを守る救命講習

- 普通救命講習Ⅲは、子どもを対象とした、心肺蘇生法・AEDの使用法・異物除去法・止血法を学ぶ講習です。子どもを預かる事業所の人や保護者はぜひご応募ください。詳しくは、当組合ホームページをご覧ください。
- ▶問合せ: 消防本部救急課 ☎261-6673

